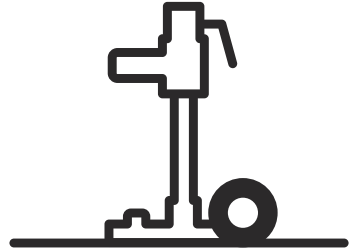




Husqvarna®



DS900

JA 取扱説明書
KO 사용자 설명서
ZH 操作手册

2-15
16-28
29-39

目次

はじめに.....	2	メンテナンス.....	11
安全性.....	4	搬送と保管.....	13
組立.....	6	主要諸元.....	14
Installation (設置).....	8	サービス.....	14
操作.....	10	EC 適合性宣言.....	15

はじめに

製品の説明

本製品は、Husqvarna ドリルモーター用のドリルスタンドです。

- 本製品は、最大直径 900 mm のドリルビットで使用できます。
- ドリルコラムは、0~60° 傾けることができます。
- 本製品には、ドリルモーター用のクイックマウントプレートが備わっています。

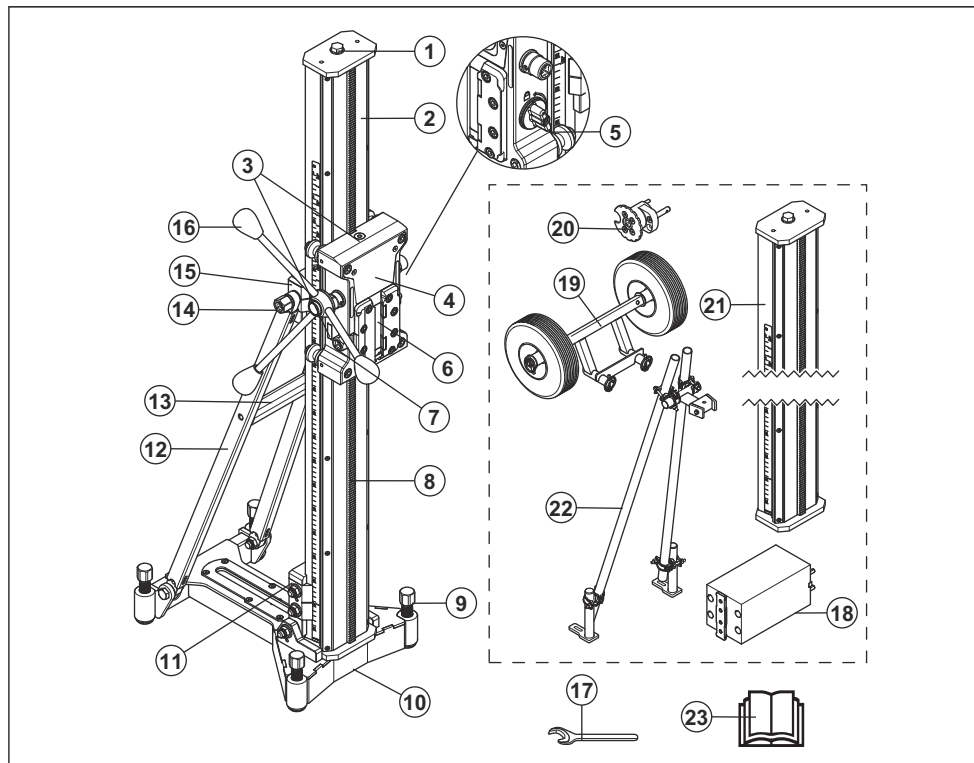
- 長さ 2 m のコラム (別売り) を使用できます。

用途

本製品は、天井や壁、床に穿孔するために、Husqvarna ドリルモーターと組み合わせて使用します。本製品は、コンクリートやレンガ、および各種石材に使用することができます。他の用途には使用しないでください。

本製品は、経験豊富な作業者が産業用の操作で使用します。

製品の概要



1. ジャックネジ
2. ドリルコラム
3. レベルインジケータ
4. ドリルモーターキャリッジ
5. キャリッジロック
6. クイックマウントプレート用ロッククランプ
7. ロッククランプのロックネジ
8. ギアラック
9. レベル調整ネジ
10. ボトムプレート
11. ボトムプレートおよびドリルコラム用ロッククランプ
12. サポート
13. 搬送用ハンドル
14. ドリルコラムチルト用ロックネジ
15. サポートおよびドリルコラム用ロッククランプ
16. フィードレバー
17. レンチ、24 mm
18. クイックスペーサー（別売り）用アダプター
19. 搬送用ホイール（別売り）
20. AD ブラケット（別売り）

21. ドリルコラム 2 m（別売り）
22. ドリルコラム 2 m（別売り）用サポート
23. 取扱説明書

製品に表記されるシンボルマーク



警告：本製品の使用は危険を伴います。操作者や付近にいる人が重傷を負う、または死亡するおそれがあります。十分に注意し、本製品を正しく使用してください。



本取扱説明書をよくお読みになり、内容をしっかりと把握したうえで、本製品を使用してください。



認可されたイヤマフを使用してください。

注記：本製品に付いている他のシンボル／ステッカーはそれぞれの市場地域に向けた特別な認定条件を示します。

製造物責任

製造物責任法に基づき、当社は、次の場合については本製品を原因とする損傷について責任を負いません。

- 本製品が誤って修理された場合。
- メーカーによるものではない部品、またはメーカーの認可していない部品を使用して本製品を修理した場合。

- メーカーによるものではないアクセサリ、またはメーカーの認可していないアクセサリを本製品に使用した場合。
- 認定サービスセンターまたは認定機関で本製品が修理されていない場合。

安全性

安全性の定義

警告、注意、注記は、取扱説明書の特に重要な部分を示しています。



警告：取扱説明書の指示に従わない場合、使用者が負傷したり、死亡したりするか、あるいは付近の人に損傷を与える危険があることを意味します。



注意：取扱説明書の指示に従わない場合、製品や他の物品、または隣接するエリアに損傷を与える危険があることを意味します。

注記：特定の状況で必要とされる詳細情報を提供するために使用されます。

いつも常識のある取り扱いを



警告：いかなる理由であれ、製造者の承認を得ずに本機の設計に変更を加えないでください。常に、純正のスベアパーツを使用してください。承認を受けていない修正と付属品の使用、あるいはそのいずれかは、使用者や周囲の人に対して深刻な傷害をもたらすことがあります。

ドリル製品をご使用の際に起こり得る状況をすべて説明することは不可能です。常に注意を払い、常識に合った使用方法で操作してください。使用者の能力範囲外であると思われる場合は、操作を行わないでください。これらの注意事項を読んだ後でも、不明点などがある場合は、使用を続けずに専門コンサルタントにご相談ください。

本機の使用方法についてご質問があるときはお気軽に代理店までご連絡ください。お持ちの本機を効率良くまた安全に使用する場合に役立つ方法やアドバイスを提供いたします。

Husqvarna 販売店にドリル製品の定期検査を依頼し、必要な調整や修理を行ってください。

取扱説明書のあらゆる情報およびデータは、本書の印刷時に有効であったものです。

一般的な安全注意事項



警告：本製品を使用する前に、以下の警告指示をお読みください。

- 本製品は、慎重かつ適切に使用しないと、危険な道具となります。本製品により、操作者や付近にいる人が重傷を負う、または死亡するおそれがあります。本機を使用する前に、本取扱説明書をよく読んで、その内容を理解してください。
- すべての警告および説明を保管してください。
- 適用されるすべての法令を遵守してください。
- 作業者および作業者の雇用主は、本製品の操作中に発生するリスクを認識し、防止する必要があります。
- 取扱説明書を読んで内容を理解した人へのみ本製品を運転させてください。
- あらかじめトレーニングを受けていない場合は、本製品を操作しないでください。全作業者がトレーニングを受けていることを確認してください。
- 子供に本製品を操作させないでください。
- 許可された人のみが本製品を操作してください。
- 作業者は、他の人またはその所有物に発生した事故に責任を負います。
- 疲労時、疾病時、アルコールや医薬品の影響が残っているときは、本製品を使用しないでください。
- 常に常識に基づいて注意して使用してください。
- 本製品は清潔に保ってください。標識やラベルがはっきりと読み取れるようにしてください。
- 本製品に不具合がある場合は使用しないでください。
- 本製品を改造しないでください。
- 他の人が本製品に変更を加えた可能性がある場合は、本製品を操作しないでください。

操作のための安全注意事項



警告：本製品を使用する前に、以下の警告指示をお読みください。

- 身体保護具を使用してください。使用者の身体保護具 5 ページを参照してください。
- 作業エリアに許可なく人が立ち入らないようにしてください。

- 作業エリアは清潔で明るい状態に保ってください。
- 必ず安全で安定した姿勢で作業してください。
- 濃霧、大雨、強風、厳寒など、気象条件の悪いときは、本製品を使用しないでください。悪天候で作業すると、疲れやすく、また滑りやすい路面など危険な状況に遭遇する可能性があります。
- ドリルで穴を貫通させる時、ドリルビットが貫通する面の後方を必ず点検してください。作業エリアの安全を確保してください。作業現場に誰も入れないよう封鎖します。負傷や損傷が起きないように注意してください。
- 材料の固定が緩んで、作業者が怪我することのないように注意してください。
- 本製品は、事故が起こったときに救助を受けられない状況では操作しないでください。
- 人や動物が突然現れると、本製品の安全な操作を妨げる可能性があります。本製品は常に慎重に操作してください。
- 衣服、長い髪、宝飾品が可動部に巻き込まれないようにしてください。
- 本製品を操作するときは、認可された防護メガネを使用してください。
- ゆったりとした服や重い服、その他作業に適さない衣服は着用しないでください。自由に動ける衣類を使用してください。
- しっかりと握ることができる、認可された保護手袋を使用してください。
- ゴム製の保護手袋を着用して、湿ったコンクリートによる皮膚炎を防止してください。
- 認可された保護ヘルメットを使用してください。
- 本製品を操作するときは必ず、認証されたイヤマフを使用してください。長時間の騒音によって聴力が低下するおそれがあります。
- 本製品は、有害な化学物質を含んだ粉塵や煙霧を発生させます。認可された呼吸保護マスクを使用してください。
- つま先部がスチール製で、ノンスリップ靴底のブーツを着用してください。
- 救急用具が近くにあることを確認してください。
- 本製品を操作するときに、火花が生じる場合があります。消火器が近くにあることを確認してください。

ドリルスタンドに関する一般的な安全上の警告



警告：警告および指示はすべて読んでください。警告や指示に従わない場合、感電、火災、あるいは深刻な傷害を招くことがあります。

- 調整やアクセサリの変更を行う前に、電源プラグを外し、電動工具からバッテリーパックを取り外してください。電動工具が誤って始動すると、事故の原因となります。
- 工具を取り付ける前に、スタンドを正しく組み立ててください。倒壊の危険を防ぐには、正しく組み立ててください。
- 使用前に、電動工具をスタンドにしっかりと固定してください。電動工具がスタンド上でずれると、コントロールできないことがあります。
- スタンドは隙間や凸凹がなく、水平な面に設置してください。スタンドが動いたり、揺れたりすると、電動工具や施工対象物を確実かつ安全にコントロールできません。
- スタンドに過剰な負荷をかけたり、踏み台にしないでください。過剰な負荷をかけたり、踏み台にすると、不安定になり倒れやすくなります。

使用者の身体保護具



警告：本製品を使用する前に、以下の警告指示をお読みください。

- 本製品を操作するときは常に、適切な身体保護具を使用してください。身体保護具を使用しても、負傷の危険性はなくなりません。身体保護具を使用すると、事故が発生した場合に負傷の程度が軽減されず、適切な保護具の選択については、販売店にご相談ください。

本製品の安全装置

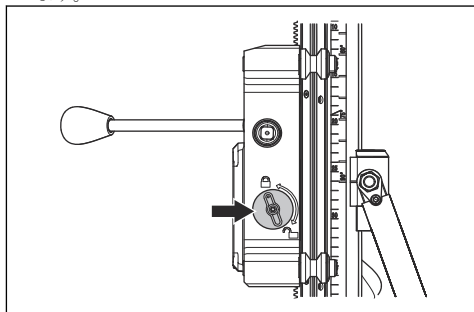


警告：本製品を使用する前に、以下の警告指示を読んでください。

- 安全装置に欠陥のある製品は使用しないでください。
- 安全装置は定期的な点検してください。安全装置に欠陥がある場合は、Husqvarna サービス代理店にご相談ください。

キャリッジロックの点検方法

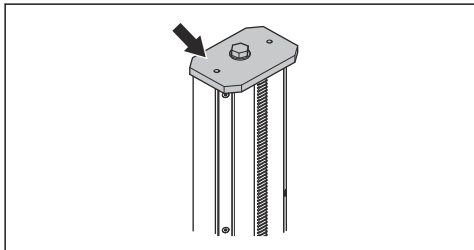
1. ノブを回してドリルモーターキャリッジをロックします。



2. ドリルモーターキャリッジがドリルコラムにロックされているか、手で触って確認します。

ドリルコラムのエンドストップを点検する方法

1. エンドストップがドリルコラムの上部に正しく取り付けられていることを確認します。



2. ドリルモーターキャリッジが、ストッププレートに触れると停止することを確認します。

メンテナンスのための安全注意事項



警告：本製品を使用する前に、以下の警告指示をお読みください。すべての警告および説明は、以後行う作業のために保管してください。

- 本製品のメンテナンスを行う前に、ドリルモーターを停止し、電源から切断し、ドリルモーターを取り外してください。
- すべての部品を良好な状態に保ち、付属品を適切に固定してください。
- 不具合のある製品は使用しないでください。本取扱説明書に記載されている安全点検、メンテナンス、保守作業のみを行ってください。他のメンテナンス作業はすべて、販売店が実施する必要があります。
- メンテナンスを実施し、本製品が正常に作動することを確認します。毎日のメンテナンス 11 ページを参照してください。

組立

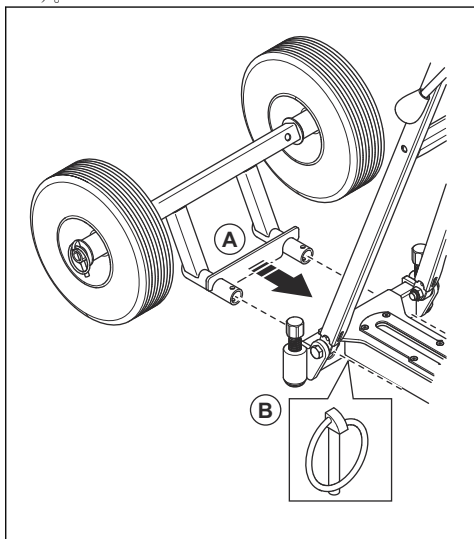
はじめに



警告：本製品を組み立てる前に、安全に関する章を読んで理解してください。

ホイールキット (別売り) の取り付け方法

1. ボトムプレートの穴にブラケット (A) を取り付けます。



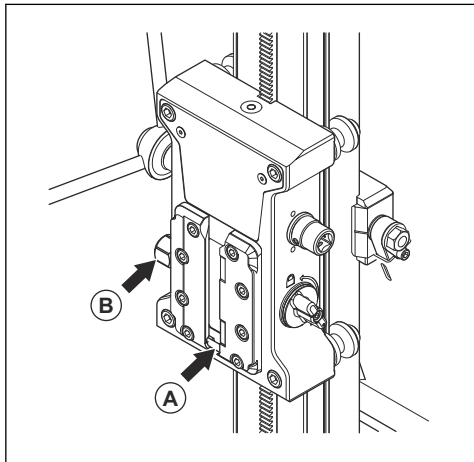
2. クリップ (B) でホイールキットを取り付けます。

ドリルモーターの取り付け方法



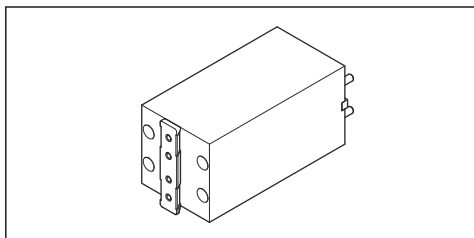
警告：ドリルモーターを電源から外します。

1. ドリルモーターからドリルビットを取り外します。
2. キャリッジロックをロックします。
3. ドリルモーターキャリッジのロックランプにドリルモーターを取り付けます。
4. ロックランプ (A) の底部までドリルモーターを完全に押し下げます。
5. ロックランプをロックネジ (B) で固定します。



スペーサー (別売り) の取り付け方法

ドリルビットの直径が大きい場合は、スペーサーを使用する必要があります。さまざまな種類のスペーサーが用意されています。各スペーサーに対応するドリルビットの最大直径については、表を参照してください。



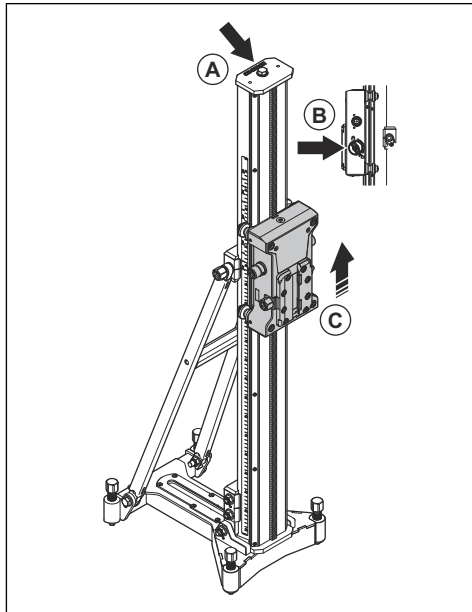
1. ドリルモーターにスペーサーを取り付けます。
2. ドリルモーターとスペーサーをドリルモーターキャリッジに取り付けます。

ドリルモーター	スペーサー、mm/インチ			
	0	50/2	2×50/2	200/7.9
DM400	350/14	該当なし	該当なし	該当なし
DM406	500/20	600/24	700/28	900/36
DM430	350/14	450/18	該当なし	該当なし
DM650	400/16	500/20	600/24	800/32
DM280/ DM340	350/14	450/18	該当なし	該当なし

ドリルコラムの交換方法

標準ドリルコラムとドリルコラム 2 m (別売り) を交換する手順は次のとおりです。

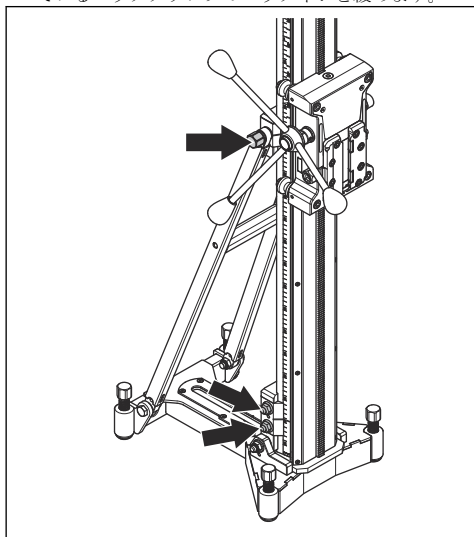
1. ジャックネジを緩め、エンドストップ (A) を取り外します。



2. ドリルモーターキャリッジ (B) のロックを解除します。
3. ドリルモーターキャリッジ (C) を外します。

4. ドリルコラムをサポートとボトムプレートに固定しているロックランプのロックネジを緩めます。

5. ドリルコラムを取りはずします。
6. ドリルコラムを逆の手順で取り付けます。



Installation (設置)

ドリルスタンドの取り付け手順

ドリル操作のためにドリルスタンドを取り付ける方法は、次の2種類があります。

- エキスパンダボルトを使用。
- 全ネジボルト、ワッシャー、ロックナットを使用。



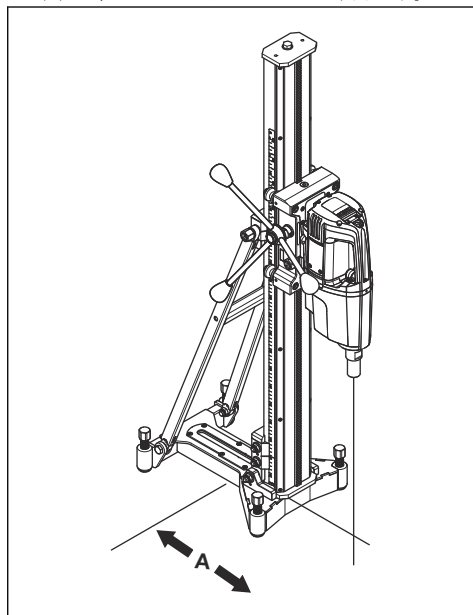
警告: 本製品をバキュームプレートで設置しないでください。操作中に本製品が緩む危険があります。

エキスパンダボルトで本製品を設置する方法



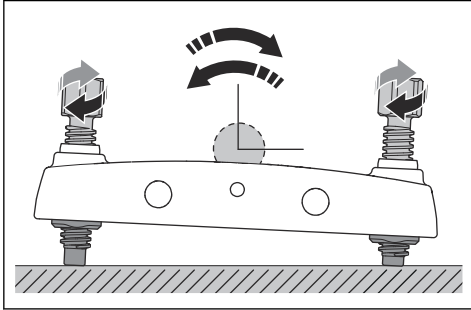
警告: 本製品を天井や壁に設置すると、表面に大きな負担がかかります。天井や壁での作業には、その負担に対応可能なエキスパンダボルトまたはアンカーネジのみを使用してください。

1. 穿孔する穴の中心から 400 mm/15.7 インチの距離 (A) に、エキスパンダボルトの穴を開けます。

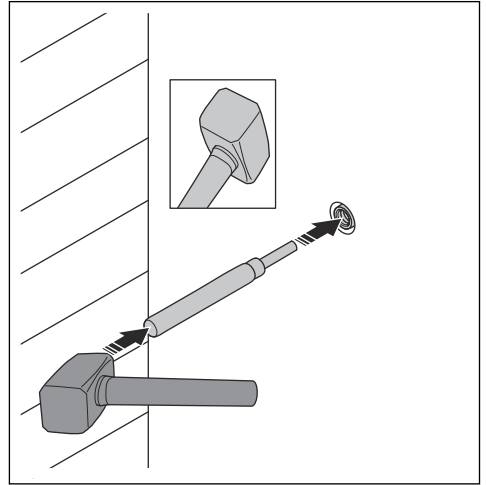


注記： この距離はスペーサーなしのドリルモーターDM650の場合です。

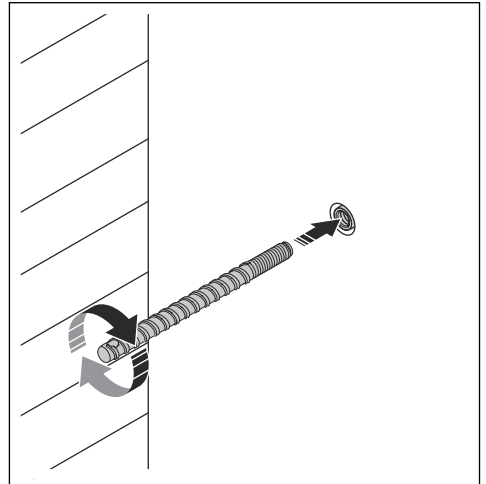
2. エキスパンダボルトを使用してドリルスタンドを取り付けます。
3. エキスパンダボルトが適切に固定されていることを確認します。
4. 必要に応じて、ボトムプレート进行调整します。ボトムプレートが表面と平行になるまで調整ネジを回します。



2. マンドレルとハンマーを使用して、エキスパンダを取り付けます。

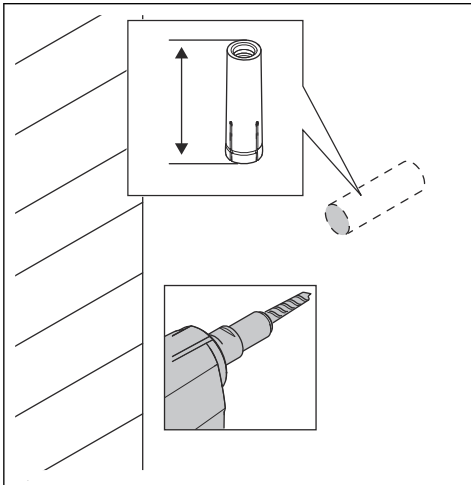


3. アンカーネジを取り付けます。

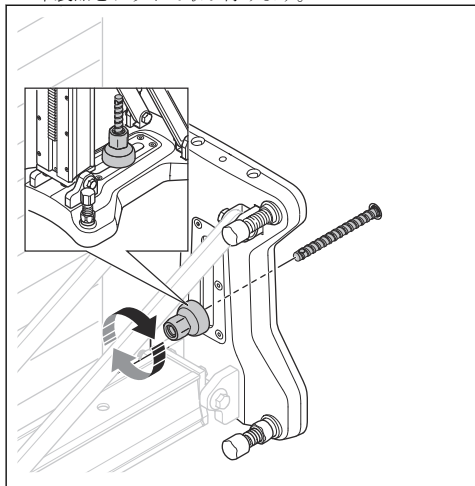


エキスパンダボルトの取り付け方法

1. エキスパンダボルト用の穴を開けます。穴の深さが十分であることを確認してください。ソケットは作業面より下に配置する必要があります。



4. 本製品をナットで取り付けます。



全ネジボルトで本製品を設置する方法

- 全ネジボルトを使用して、本製品を壁や天井に取り付けます。
- エキスパンダボルトを使用できない場合は、全ネジボルトを使用します。
- ワッシャーとナットを使用して、全ネジボルトを締め込みます。

操作

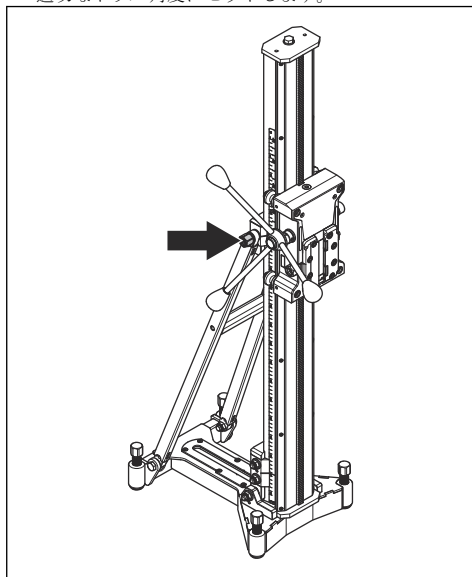
本製品を操作する前の作業

- この取扱説明書をよくお読みになり、内容をしっかりと把握してください。
- ドリルモーターの取扱説明書をよく読み、内容をしっかりと把握してください。
- 毎日のメンテナンスを実施します。毎日のメンテナンス 11 ページを参照してください。

ドリルコラムの角度調整方法

ドリルコラムは、0~60° 傾けることができます。

1. ドリルコラムをロックしているロックネジを緩め、適切なドリル角度にセットします。



- a) 角度インジケータを使用して、おおよその調整を行います。より高い精度が必要な場合は、別の方法で測定してください。
2. ドリルコラムのロックネジを締め込みます。

メンテナンス

はじめに



警告：本製品のメンテナンスを実行する前に、安全に関する章を読んで理解してください。



警告：怪我を防ぐため、メンテナンスを行う前に電源コードを抜いてください。

毎日のメンテナンス

- ・ ナットとネジが確実に締められていることを確認する。
- ・ 外面を清掃します。
- ・ フィードレバーが抵抗なく動くことを確認します。
- ・ ギアがスムーズに動き、騒音が発生しないことを確認します。
- ・ ドリルコラムに摩耗や損傷がないか点検します。
- ・ ドリルモーターキャリッジがスムーズに動き、ドリルコラムに対して遊びがないことを確認します。

本製品の清掃と潤滑



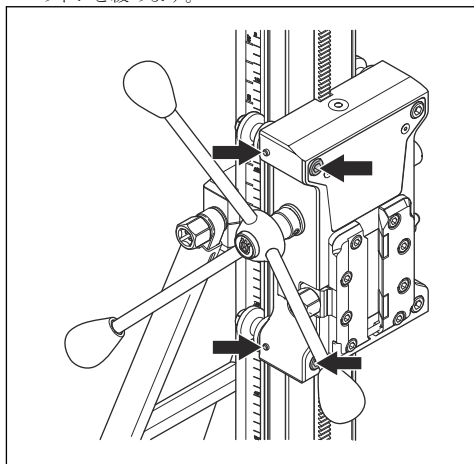
注意：ドリルスタンドを清掃しないと、損傷するおそれがあります。

1. ドリルモーターを外します。
2. 高圧洗浄機で本製品を清掃し、乾いた布で残った水滴を拭き取ります。
3. 本製品の可動部に注油します。腐食を防止するために、接触面にグリースを塗布します。

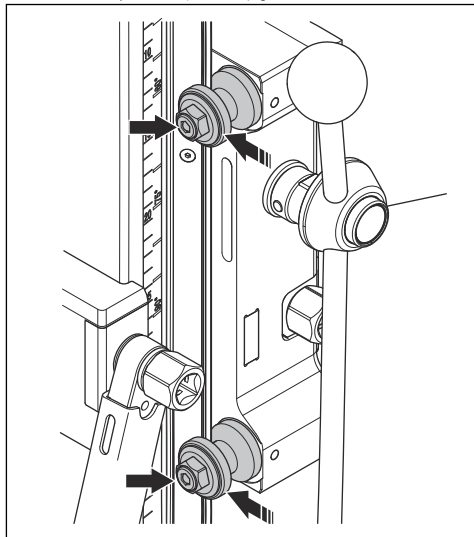
ドリルモーターキャリッジの調整方法

ドリルコラムとドリルモーターキャリッジの間に距離がある場合は、ドリルモーターキャリッジを調整する必要があります。

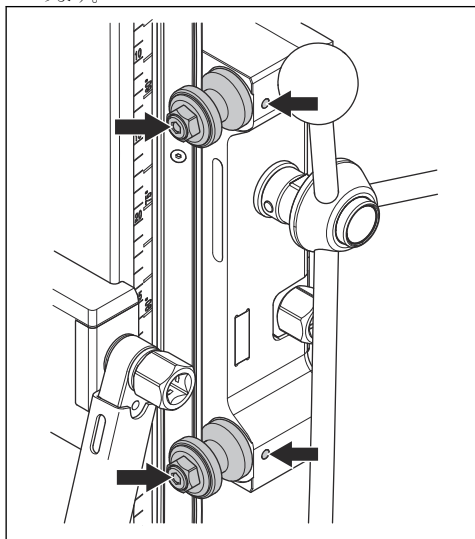
1. 2つのガイドホイールの2本の六角ネジと2本の止めネジを緩めます。



2. ガイドホイールがドリルコラムに接触するまで、ローラーシャフトを回します。

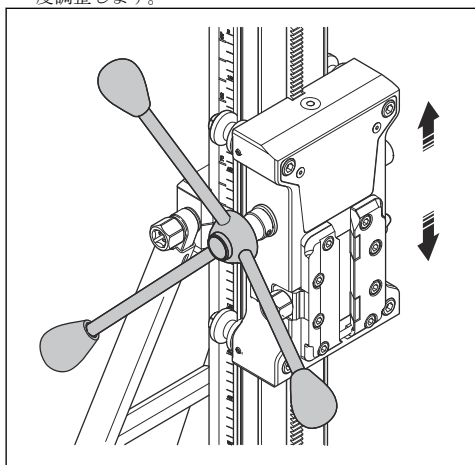


3. ガイドホイールの位置を保持して、ロックネジを締めます。

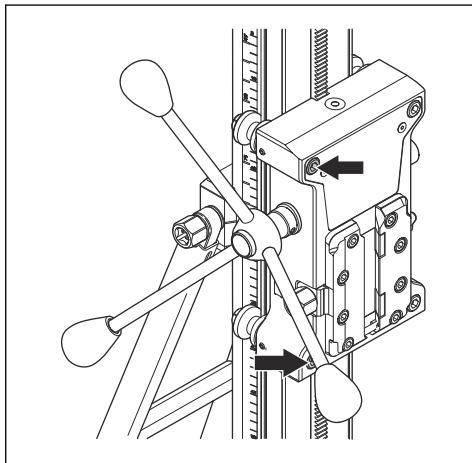


注記： ローラーシャフトを締め込んだ後は、手では回転できず、フィードレバーでは回転可能な状態になっている必要があります。

4. フィードレバーを使用して、ドリルモーターキャリッジを上下に動かします。ドリルモーターキャリッジがドリルコラム上でスムーズに動くことを確認します。ローラーシャフトは、移動せず、回転する状態にします。必要に応じて、ローラーシャフトを再度調整します。



5. 2本の六角ネジを締め込みます。



搬送と保管

- 搬送中は本製品を安全に接続して、損傷や事故を防止してください。
- オプションの搬送用ホイールを使用して、ドリルモーターを取り付けた本製品を搬送します。
- 総重量が **25 kg** を超えるため、搬送用ホイールを使用しない場合は本製品からドリルモーターを取り外す必要があります。
- 本製品は鍵のかかる場所に保管して、子供や許可を得ていない人が近づけないようにしてください。
- 本製品は、乾燥した霜の降らない場所に保管します。

主要諸元

主要諸元

寸法	
高さ、mm/インチ	1300/51.2
幅、mm/インチ	300/11.8
奥行、mm/インチ	448/17.6
質量、kg/ポンド	24/53
可動長、mm/インチ	950/37.4
最大荷重（ハンドル）、kg/ポンド	150/330
ドリルコラム角度	0～60°
スパーサーありの場合の最大ドリルビット径、mm/インチ	900/35.4
スパーサーなしの場合の最大ドリルビット径、mm/インチ	500/19.7（DM406）

サービス

認定サービスセンター

最寄りの Husqvarna Construction Products 認定サービスセンターは、Web サイト で検索していただけます。

EC 適合性宣言

EC 適合性宣言

ハスクバーナ社(Husqvarna AB, SE-561 82 Huskvarna, Sweden、電話番号：+46-36-146500 は、単独責任のもとで、以下の製品の適合を宣言します。

内容	ドリルスタンド
ブランド	Husqvarna
タイプ/モデル	DS900
ID	2019 年以降の製造番号

が以下の EU 指令および規制を完全に順守し、

指令/規制	説明
2006/42/EC	「機械類に関する」

以下の統一された規格および/または技術仕様が適用されていることを当社単独の責任で宣言します。

EN ISO 12100:2010

EN 12348:2000+A1:2009

EN 62841-3-6:2014+A11:2017

Partille, 2019-10-03



Edvard Gulis

Global R&D Director

Concrete Sawing & Drilling

Husqvarna AB, Construction Division

목차

서문.....	16	유지 보수.....	24
안전성.....	17	운반 및 보관.....	26
조립.....	19	기술 정보.....	27
설치.....	21	서비스.....	27
작동.....	23	EU 준수 선언문.....	28

서문

제품 설명

이 제품은 Husqvarna 드릴 모터용 드릴 스탠드입니다.

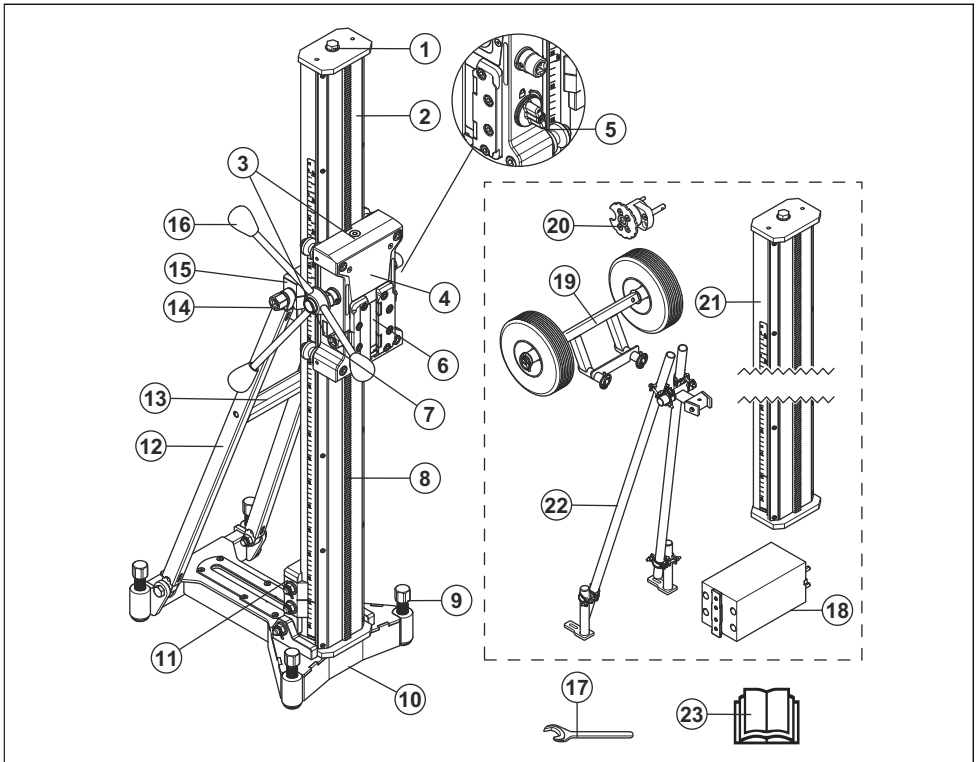
- 이 제품은 최대 직경 900mm의 드릴 비트와 함께 사용할 수 있습니다.
- 드릴 컬럼을 0~60° 기울일 수 있습니다.
- 드릴 모터용 킥 마운팅 플레이트가 제품에 있습니다.
- 2m 길이의 컬럼(부속품)을 사용할 수 있습니다.

고유 용도

이 제품은 천정, 벽 및 바닥에서 드릴하기 위해 Husqvarna 드릴 모터와 함께 사용됩니다. 이 제품은 콘크리트, 벽돌 및 다양한 석재 재료에 사용됩니다. 다른 모든 용도는 잘못된 것입니다.

이 제품은 경험이 있는 작업자가 산업용으로 사용합니다.

제품 개요



1. 잭 나사

2. 드릴 컬럼

3. 수준 표시기
4. 드릴 모터 캐리지
5. 캐리지 잠금 장치
6. 킥 마운팅 플레이트용 잠금 클램프
7. 잠금 클램프용 잠금 나사
8. 기어 랙
9. 수평 조절 나사
10. 바닥 플레이트
11. 바닥 플레이트 및 드릴 컬럼용 잠금 클램프
12. 지핀
13. 운반용 핸들
14. 드릴 컬럼 틸트용 잠금 나사
15. 지지대 및 드릴 컬럼용 잠금 클램프
16. 피드 레버
17. 렌치, 24mm
18. 어댑터, 킥 스페이스(부속품)
19. 이동 바퀴(부속품)
20. AD 브래킷(부속품)
21. 드릴 컬럼, 2미터(부속품)
22. 2m 드릴 컬럼 지원(부속품)
23. 사용자 설명서

제품의 기호



경고: 본 제품은 위험할 수 있고 작업자 또는 다른 사람에게 심각한 부상이나 사망을 초래

할 수 있습니다. 제품을 조심해서 올바르게 사용하십시오.



제품을 사용하기 전에 사용자 설명서를 주의 깊게 읽고 지침을 숙지하십시오.



인가된 청각 보호 장구를 사용하십시오.

주: 제품에 대한 여러 기호/도안은 일부 시장의 특수 인증 요구사항을 나타냅니다.

제품 책임

제조를 책임법에 언급된 바와 같이, 당사는 다음과 같은 경우에 당사 제품이 초래한 손해에 대한 법적 책임이 없습니다.

- 제품이 올바르게 사용되지 않거나 수리된 경우
- 제품이 제조업체에서 제공하지 않았거나 승인하지 않은 부품으로 수리된 경우
- 제품에 제조업체에서 제공하지 않았거나 승인하지 않은 액세서리가 있는 경우
- 제품이 인가된 서비스 센터 또는 인가된 기관에서 수리되지 않은 경우

안전성

안전 정의

설명서에서 특히 중요한 부분을 가리킬 때 경고, 주의 및 주가 사용됩니다.



경고: 설명서의 지시사항을 준수하지 않을 경우 작업자나 옆에 있던 사람이 부상을 입거나 사망할 위험이 있을 때 사용됩니다.



주의: 설명서의 지시사항을 준수하지 않을 경우 제품, 다른 재료 또는 인접한 지역에서 피해가 발생할 위험이 있을 때 사용됩니다.

주: 주어진 상황에 대한 정보를 추가로 제공할 때 사용됩니다.

드릴 장비 사용 시 발생할 수 있는 모든 상황에 대처하는 것은 불가능합니다. 항상 사용에 조심하며 상식에 근거해 판단하십시오. 자신의 능력 밖이라고 판단되는 상황은 피하도록 하십시오. 본 설명서를 읽은 후에도 사용 방법에 대해 확실히 이해가 되지 않는 경우 사용 전에 전문가와 상의하십시오.

장비 사용에 관해 문의 사항이 있는 경우 망설이지 마시고 대리점에 연락 주시기 바랍니다. 장비를 효율적이고 안전하게 사용할 수 있도록 기꺼이 서비스와 조언을 제공해 드리겠습니다.

Husqvarna 대리점에 정기적으로 드릴 장비 점검과 필수적인 조절 및 수리를 맡기십시오.

사용자 설명서의 모든 정보와 데이터는 인쇄하기 위해 사용자 설명서가 전달된 시점 기준입니다.

일반 안전 지침



경고: 제조사의 승인 없이는 어떠한 경우에도 장비의 설계 원형을 변경할 수 없습니다. 항상 정격 예비 부품을 사용하십시오. 승인을 받지 않은 개조 및/또는 액세서리는 사용자나 다른 사람에게 심각한 부상이나 사망을 초래할 수 있습니다.



경고: 제품을 사용하기 전에 다음 경고 지침을 읽으십시오.

- 이 제품은 조심하지 않거나 잘못 사용하면 위험한 공구입니다. 이 제품은 작업자 또는 다른 사람에게 심각한 부상이나 사망을 초래할 수 있습니다. 제품을 사용하기 전에 이 사용자 설명서의 내용을 읽고 이해해야 합니다.

- 모든 경고와 지침을 보관하십시오.
- 모든 관련 법률 및 규정을 준수하십시오.
- 작업자와 작업자의 고용주는 제품 작동 중에 발생할 수 있는 위험을 알고 예방해야 합니다.
- 사용자 설명서의 내용을 읽고 이해하지 않은 사람이 제품을 작동하지 못하게 하십시오.
- 사용 전에 교육을 받지 않았다면 제품을 작동하지 마십시오. 모든 사용자가 교육을 받았는지 확인하십시오.
- 어린이가 제품을 작동하지 못하게 하십시오.
- 승인된 작업자만 제품을 조작하게 하십시오.
- 다른 사람이나 재산에 발생하는 사고에 대한 책임은 작업자에게 있습니다.
- 피곤하거나, 아프거나, 알코올이나 약물의 효과가 나타나는 동안에는 제품을 사용하지 마십시오.
- 항상 조심하며 상식에 근거해 판단하십시오.
- 제품은 청결해야 합니다. 표지와 도안을 명확하게 읽을 수 있는지 확인합니다.
- 결함이 있는 제품은 사용하지 마십시오.
- 이 제품을 개조하지 마십시오.
- 다른 사람이 제품을 개조했을 가능성이 있으면 제품을 작동하지 마십시오.

기 감전, 화재 등으로 인해 중상을 입을 수 있습니다.

- **조정, 부속품을 교체하기 전 전원 및/또는 전동 공구의 배터리를 팩에서 플러그를 빼십시오.** 전동 공구를 잘못 시동하면 사고가 발생할 수 있습니다.
- **공구를 장착하기 전에 작업 스탠드에 적절하게 조립하십시오.** 적절한 조립은 붕괴 위험 방지에 중요합니다.
- **사용하기 전에 전동 공구를 작업 스탠드에 단단히 고정하십시오.** 작업 스탠드에서 전동 공구를 이동할 경우 제어 불능 상황이 발생할 수 있습니다.
- **작업 스탠드는 단단하고 평평한 바닥에 설치하십시오.** 작업 스탠드가 이동되거나 흔들릴 경우 전동 공구 또는 가공물을 안정되고 안전하게 제어할 수 없습니다.
- **작업 스탠드에 과부하를 주거나 사다리 비계로 사용하지 마십시오.** 작업 스탠드에 과부하를 주거나 위에 올라설 경우 스탠드 "상단에 부하가 걸려" 뒤집어질 수 있습니다.

작동에 대한 안전 지침



경고: 제품을 사용하기 전에 다음 경고 지침을 읽으십시오.

- 개인 보호 장구를 사용하십시오. *개인 보호 장구 페이지의 18을(를)* 참조하십시오.
- 승인된 사람만 작업 구역에 들어오게 하십시오.
- 작업 구역을 깨끗하고 밝게 유지하십시오.
- 작동 중에 자신이 안전하고 안정된 위치에 있는지 확인하십시오.
- 질은 안개, 호우, 강풍 또는 흑한과 같이 콧은 날씨에는 제품을 사용하지 마십시오. 콧은 날씨에서 일하면 피곤해지고 미끄러운 표면 등의 위험한 상황이 발생할 수 있습니다.
- 드릴 비트가 표면을 통과하는 경우 표면 뒷면을 항상 살펴보십시오. 작업 구역을 안전하게 만드십시오. 작업 구역의 출입을 통제하십시오. 부상 또는 손상이 발생할 수 있도록 하십시오.
- 어떤 부분도 풀려서 작업자에게 부상을 입히지 않게 하십시오.
- 사고가 났을 때 도움을 받을 수 없는 경우에는 제품을 작동하지 마십시오.
- 사람과 동물이 갑자기 나타나면 제품을 안전하게 작동하지 못할 수 있습니다. 제품을 항상 주의하여 작동 하십시오.
- 옷, 긴 머리카락 및 보석이나 움직이는 부품에 걸리지 않게 하십시오.

일반 작업 스탠드 안전 경고



경고: 안전 경고 및 지침을 모두 읽어 보십시오. 경고 및 지시 사항에 따르지 않을 경우 전

개인 보호 장구



경고: 제품을 사용하기 전에 다음 경고 지침을 읽으십시오.

- 제품을 작동할 때 항상 올바른 개인 보호 장구를 사용하십시오. 개인 보호 장구가 부상의 위험을 없앨 수 있는 것은 아닙니다. 개인 보호 장구는 사고가 발생할 경우 부상의 정도를 감소시킵니다. 대리점에서 올바른 장비를 선택할 수 있도록 하십시오.
- 제품을 작동하는 동안 승인된 시각 보호 장구를 착용 하십시오.
- 느슨하고 무겁고 적당하지 않은 옷은 착용하지 마십시오. 자유롭게 움직일 수 있는 옷을 착용하십시오.
- 단단하게 잡을 수 있는 승인된 보호용 장갑을 착용 하십시오.
- 고무 보호 장갑을 착용하여 젖은 콘크리트로 인한 피부 자극을 방지하십시오.
- 승인된 안전모를 사용하십시오.
- 제품을 작동하는 항상 승인된 귀 보호 장구를 사용 하십시오. 장시간 소음이 소음성 난청의 원인이 될 수 있습니다.
- 이 제품에서는 위험한 화학 물질이 포함된 가스와 먼지가 발생합니다. 승인된 호흡 보호 장구를 사용 하십시오.
- 철재로 발끝을 댄 미끄럼 방지 안전화를 착용 하십시오.
- 근처에 구급 상자가 있는지 확인하십시오.
- 제품을 작동할 때 불꽃이 발생할 수 있습니다. 근처에 소화기가 있는지 확인 하십시오.

제품의 안전장치

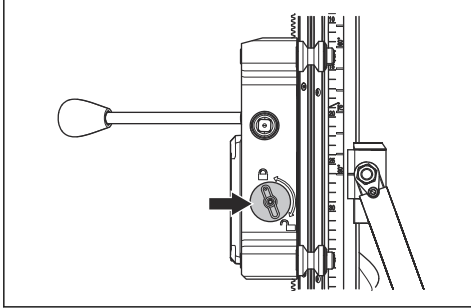


경고: 제품을 사용하기 전에 다음 경고 지침을 읽으십시오.

- 안전장치에 결함이 있는 제품은 절대로 사용하지 마십시오.
- 안전장치를 정기적으로 점검하십시오. 안전장치에 결함이 있는 경우 Husqvarna 서비스 대리점에 문의하십시오.

캐리지 잠금 장치 점검 방법

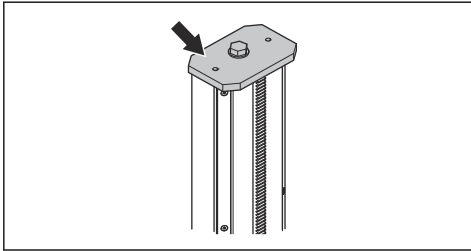
1. 손잡이를 돌려 드릴 모터 캐리지를 잠급니다.



2. 드릴 모터 캐리지가 드릴 컬럼에 잠겼는지 손의 느낌으로 확인하십시오.

드릴 컬럼의 멈춤 장치 점검 방법

1. 레일 멈춤이 드릴 컬럼 상단에 올바르게 장착되었는지 확인하십시오.



2. 드릴 모터 캐리지가 정지 플레이트에 닿으면 정지하는지 확인하십시오.

유지 보수에 대한 안전 지침



경고: 제품을 사용하기 전에 다음 경고 지침을 읽으십시오. 다음 작업에 사용할 수 있도록 모든 경고와 지침을 보관하십시오.

- 제품을 유지 보수하기 전에 드릴 모터를 정지하고 전원 공급장치를 분리하고 드릴 모터를 제거하십시오.
- 모든 부분을 양호한 상태로 유지하고 모든 고정장치가 제대로 조여졌는지 확인하십시오.
- 결함이 있는 제품은 사용하지 마십시오. 본 설명서에 나와 있는 대로 안전 점검, 유지 보수 및 서비스를 수행하십시오. 다른 모든 유지 보수 작업은 승인된 서비스 대리점에서 수행해야 합니다.
- 제품이 올바르게 작동하는지 확인하기 위한 유지 보수를 수행하십시오. **일일 유지 보수 페이지의 24**을 (를) 참조하십시오.

조립

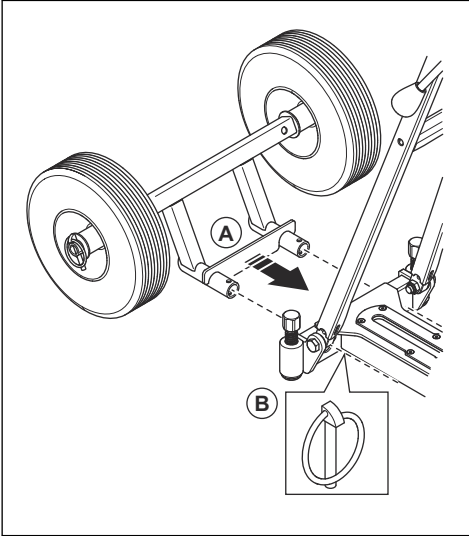
서문



경고: 제품을 조립하기 전에 다음 '안전' 장을 읽고 이해하십시오.

휠 키트(부속품) 설치 방법

1. 브래킷(A)을 바닥 플레이트의 구멍에 넣습니다.



2. 휠 키트를 클립(B)과 함께 부착합니다.

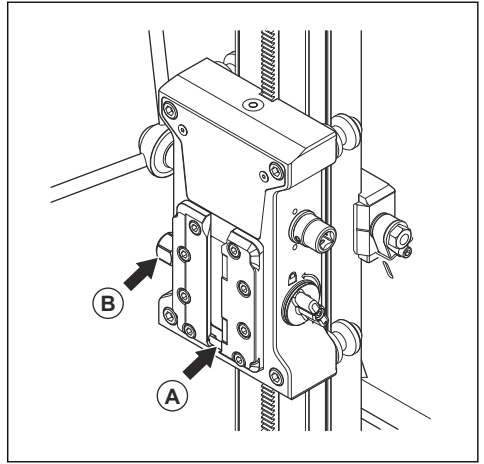
드릴 모터 부착 방법



경고: 전원 공급장치에서 드릴 모터를 분리합니다.

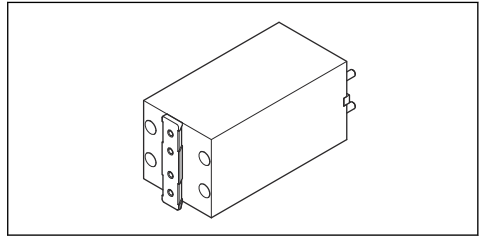
1. 드릴 모터에서 드릴 비트를 제거합니다.
2. 캐리지 잠금 장치를 잠급니다.
3. 드릴 모터 캐리지의 잠금 클램프에 드릴 모터를 부착합니다.
4. 드릴 모터를 잠금 클램프(A) 하단까지 완전히 밀어 넣습니다.

5. 잠금 나사(B)로 잠금 클램프를 조입니다.



스페이서(부속품) 장착 방법

드릴 비트의 직경이 큰 경우 스페이서가 필요합니다. 다양한 유형의 스페이서를 사용할 수 있습니다. 다양한 스페이서의 최대 드릴 비트 직경은 표를 참조하십시오.



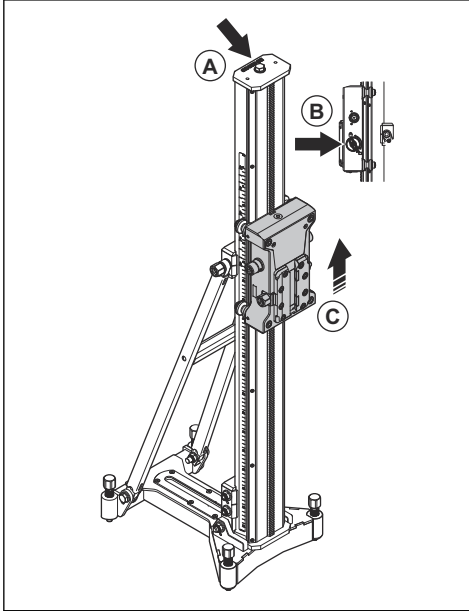
1. 드릴 모터에 스페이서를 설치합니다.
2. 드릴 모터 캐리지에 스페이서가 있는 드릴 모터를 부착합니다.

드릴 모터	스페이서, mm/인치			
	0	50/2	2×50/2	200/7.9
DM400	350/14	해당 없음	해당 없음	해당 없음
DM406	500/20	600/24	700/28	900/36
DM430	350/14	450/18	해당 없음	해당 없음
DM650	400/16	500/20	600/24	800/32
DM280/ DM340	350/14	450/18	해당 없음	해당 없음

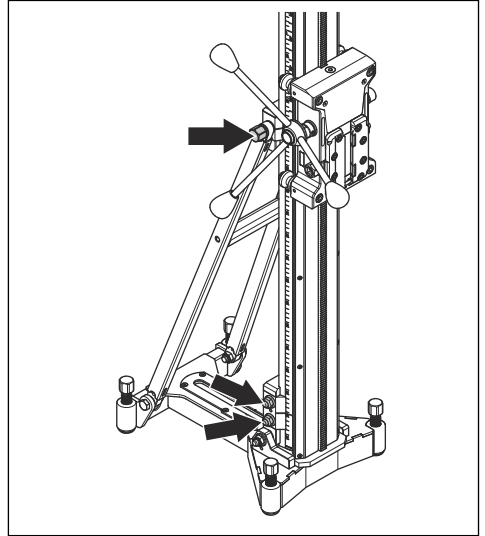
드릴 컬럼 변경 방법

이 절차를 수행하여 표준 드릴 컬럼과 2m 드릴 컬럼(부속품) 사이를 전환합니다.

1. 잭 나사를 풀고 레일 멈춤(A)을 제거합니다.



2. 드릴 모터 캐리지(B)의 잠금을 해제합니다.
3. 드릴 모터 캐리지(C)를 제거합니다.
4. 드릴 컬럼을 지지대와 하단 플레이트에 고정시키는 잠금 클램프의 잠금 나사를 풉니다.



5. 드릴 컬럼을 제거하십시오.
6. 드릴 컬럼을 반대 순서로 설치합니다.

설치

드릴 스탠드 설치 절차

드릴 작동 전 드릴 스탠드 부착에 사용할 수 있는 두 가지 절차가 있습니다.

- 확장기 볼트 사용.
- 모든 나사산 로드, 와셔 및 잠금 너트 포함.



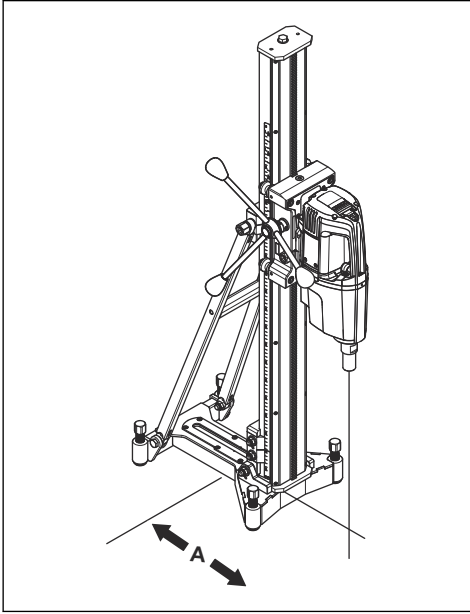
경고: 제품을 진공 플레이트와 함께 설치하지 마십시오. 작동 중에 제품이 느슨해질 위험이 있습니다.

확장기 볼트로 제품을 설치하는 방법



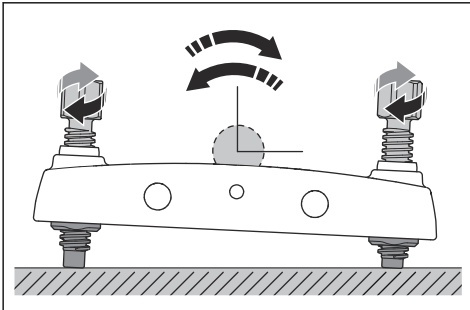
경고: 제품을 천장이나 벽에 설치하면 표면에 많은 변형이 발생합니다. 천장과 벽면에서 작업할 때는 변형에 적용할 수 있는 확장기 볼트 또는 앵커 나사만 사용하십시오.

1. 천공할 구멍 중심에서 400mm/15.7인치 거리(A)로 확장기 볼트에 대한 구멍을 뚫습니다.



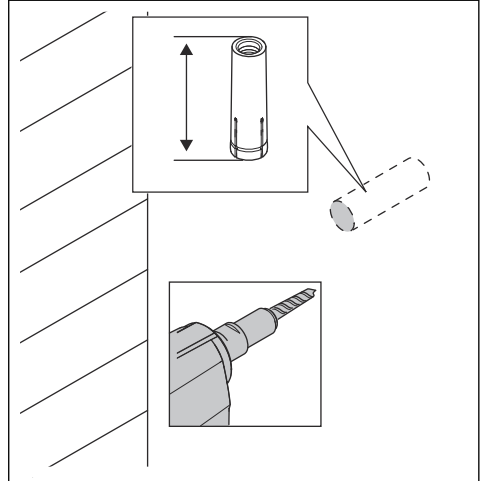
주: 거리는 스페이서가 없는 드릴 모터 DM650에 대한 거리입니다.

2. 확장기 볼트로 바닥 플레이트를 부착합니다.
3. 확장기 볼트가 제대로 조여졌는지 확인합니다.
4. 필요하면 바닥 플레이트를 조절합니다. 하단 플레이트가 표면과 평행이 될 때까지 조정 나사를 돌립니다.

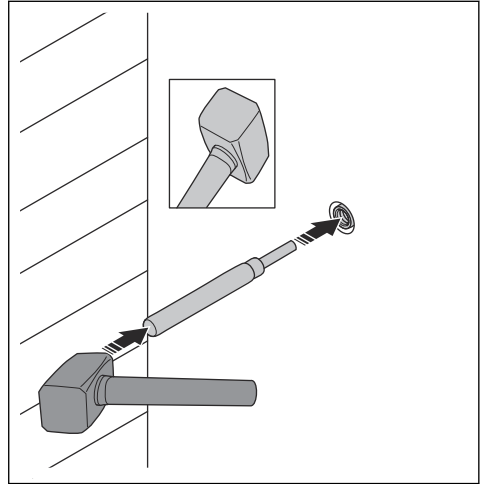


확장기 볼트 부착 방법

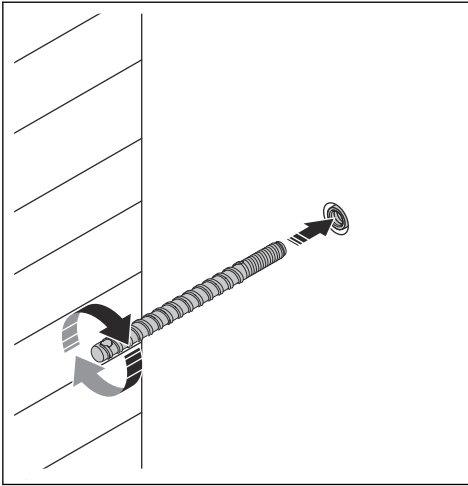
1. 확장기 볼트용 구멍을 뚫습니다. 깊이가 충분한지 확인합니다. 소켓을 표면 아래에 배치해야 합니다.



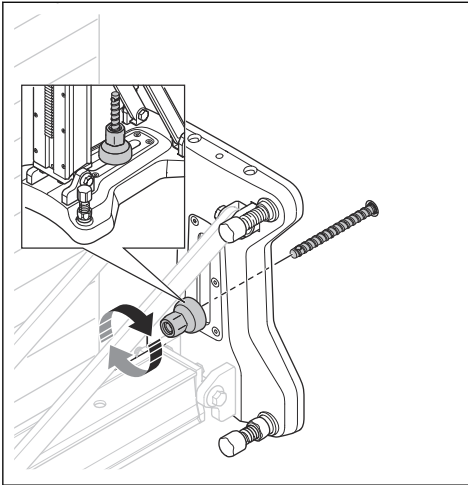
2. 맨드릴과 해머를 사용하여 확장기를 설치합니다.



3. 앵커 나사를 설치합니다.



4. 제품을 너트와 함께 부착합니다.



전체 나사산 로드와 함께 제품 설치 방법

- 전체 나사산 로드를 사용하여 제품을 벽 또는 천장에 설치합니다.
- 확장기 볼트를 사용할 수 없는 경우에는 전체 나사산 로드를 사용합니다.
- 와셔와 너트를 사용하여 전체 나사산 로드를 조입니다.

작동

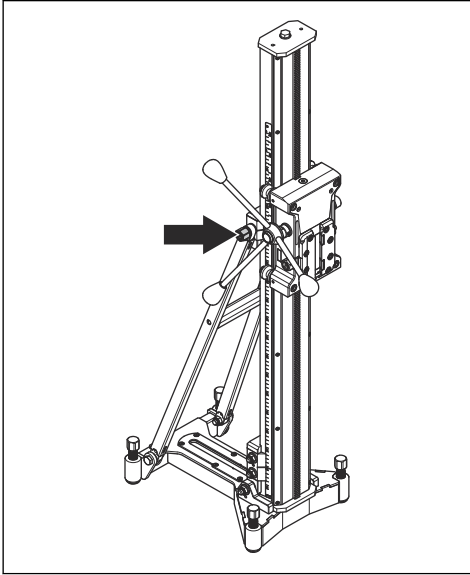
제품을 작동하기 전에 수행할 작업

- 사용자 설명서를 주의 깊게 읽고 지침을 숙지하십시오.
- 드릴 모터에 대한 사용자 설명서를 주의 깊게 읽고 지침을 숙지하십시오.
- 일일 유지 보수를 수행합니다. *일일 유지 보수 페이지*의 24을(를) 참조하십시오.

드릴 컬럼 각도 조절 방법

드릴 컬럼을 0~60° 기울일 수 있습니다.

1. 드릴 컬럼을 고정하는 잠금 나사를 풀고 적절한 드릴 각도를 설정합니다.



a) 각도 표시기를 사용하여 근사치로 조절합니다. 더 정밀해야 하는 경우 대체 방법을 사용하여 측정합니다.

2. 드릴 컬럼의 잠금 나사를 조입니다.

유지 보수

서문



경고: 제품의 유지 보수 작업을 수행하기 전에 안전 장을 읽고 이해하십시오.



경고: 부상을 방지하려면 유지 보수를 수행하기 전에 전원 코드를 분리하십시오.

일일 유지 보수

- 너트와 나사가 조여졌는지 확인합니다.
- 외부 표면을 청소하십시오.
- 피드 레버가 저항 없이 움직이는지 확인합니다.
- 기어가 쉽게 움직이고 소음이 발생하지 않는지 확인합니다.
- 드릴 컬럼에 마모 또는 손상이 없는지 살펴봅니다.
- 드릴 모터 캐리지가 쉽게 이동하고 드릴 컬럼에 유격이 없는지 확인합니다.

제품 청소 및 윤활 방법



주의: 청소하지 않으면 드릴 스탠드가 손상될 수 있습니다.

1. 드릴 모터를 제거합니다.

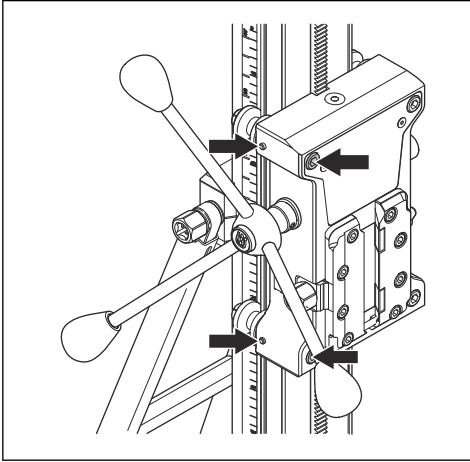
2. 고압 세척기로 제품을 청소한 다음 마른 천으로 물기를 제거합니다.

3. 제품의 구동 부품에 윤활유를 바릅니다. 접촉면에 그리스를 발라서 부식을 방지합니다.

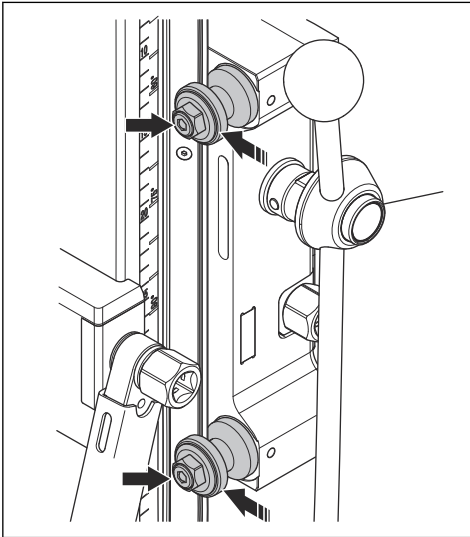
드릴 모터 캐리지 조절 방법

드릴 컬럼과 드릴 모터 캐리지 사이에 거리가 있으면 드릴 모터 캐리지를 조절해야 합니다.

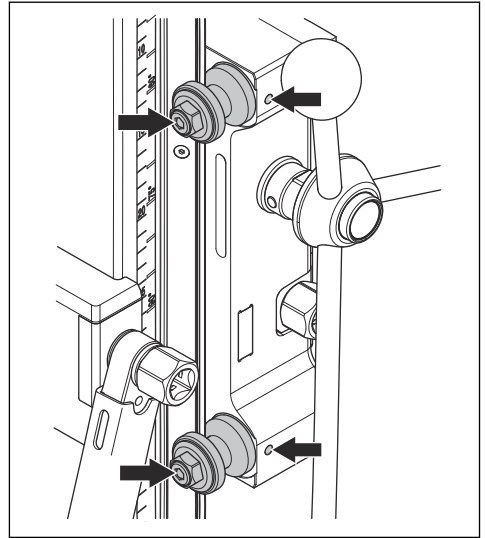
1. 2개의 육각 나사와 2개의 가이드 휠용 정지 나사를 풀습니다.



2. 가이드 휠이 드릴 컬럼에 닿을 때까지 롤러 샤프트를 돌립니다.

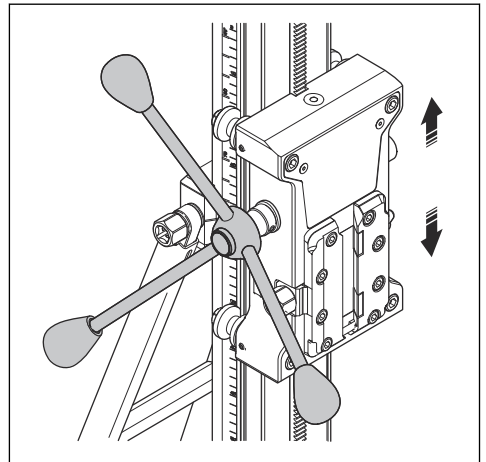


3. 가이드 휠의 위치를 유지하고 잠금 나사를 조입니다.

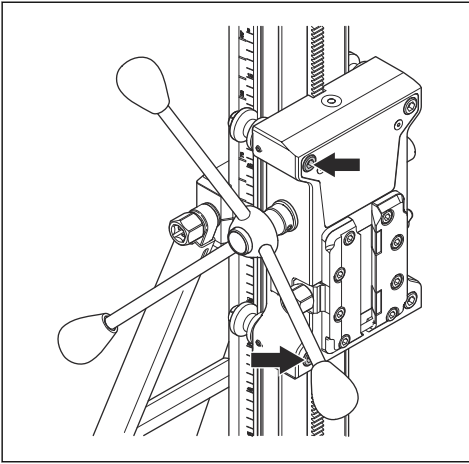


주: 롤러 축을 조인 후 피드 레버로는 돌릴 수 있지만, 손으로는 돌릴 수는 없습니다.

4. 피드 레버를 사용하여 드릴 모터 캐리지를 위아래로 움직입니다. 드릴 모터 캐리지가 드릴 컬럼에서 부드럽게 움직이는지 확인합니다. 롤러 축이 회전하면서 움직이지 않아야 합니다. 필요하면 롤러 축을 다시 조절합니다.



5. 육각 나사 2개를 조입니다.



운반 및 보관

- 제품을 안전하게 부착하여 운반 중 손상 및 사고를 방지하십시오.
- 드릴 모터가 부착된 제품의 운송에는 선택 사양인 이동 바퀴를 사용하십시오.
- 이동 바퀴가 없이 운반하는 경우 총 중량이 25kg을 초과하기 때문에 제품에서 드릴 모터를 제거해야 합니다.
- 어린이나 승인되지 않은 사람이 접근하지 못하도록 제품을 자물쇠가 있는 장소에 보관하십시오.
- 건조하고 서리가 없는 곳에서 제품을 보관하십시오.

기술 정보

기술 정보

치수	
높이, mm/인치	1300/51.2
폭, mm/인치	300/11.8
깊이, mm/인치	448/17.6
중량, kg/lbs	24/53
이동 길이, mm/인치	950/37.4
최대 하중(핸들), kg/파운드	150/330
드릴 컬럼 각도	0-60°
스페이서가 있는 최대 드릴 비트 직경, mm/인치	900/35.4
스페이서가 없는 최대 드릴 비트 직경, mm/인치	500/19.7(DM406)

서비스

승인된 서비스 센터

가장 가까운 승인된 Husqvarna Construction Products 서비스 센터를 찾으려면 웹사이트()로 이동하십시오.

EU 준수 선언문

EC 준수 선언문

당사(**Husqvarna AB**, SE-561 82 Huskvarna, Sweden, 전화: +46-36-146500)는 당사의 전적인 책임하에 제품이

설명	드릴 스탠드
브랜드	Husqvarna
유형/모델	DS900
식별	2019년도 일련번호부터 그 이후

다음의 EU 지침 및 규정을 모두 준수하고

지침/규정	설명
2006/42/EC	"장비류 관련"

다음과 같은 조화된 표준 및/또는 기술 사양이 적용되었음을 선언합니다.

EN ISO 12100:2010

EN 12348:2000+A1:2009

EN 62841-3-6:2014+A11:2017

Partille, 2019-10-03



Edvard Gulis

Global R&D Director

콘크리트 절단 및 천공

Husqvarna AB, 건설사업부

内容

简介.....	29	维护.....	36
安全性.....	30	运输及存放.....	37
安装.....	32	技术参数.....	38
安装.....	34	维修.....	38
操作.....	35	欧盟一致性声明.....	39

简介

产品说明

本产品为 Husqvarna 电钻马达的电钻支架。

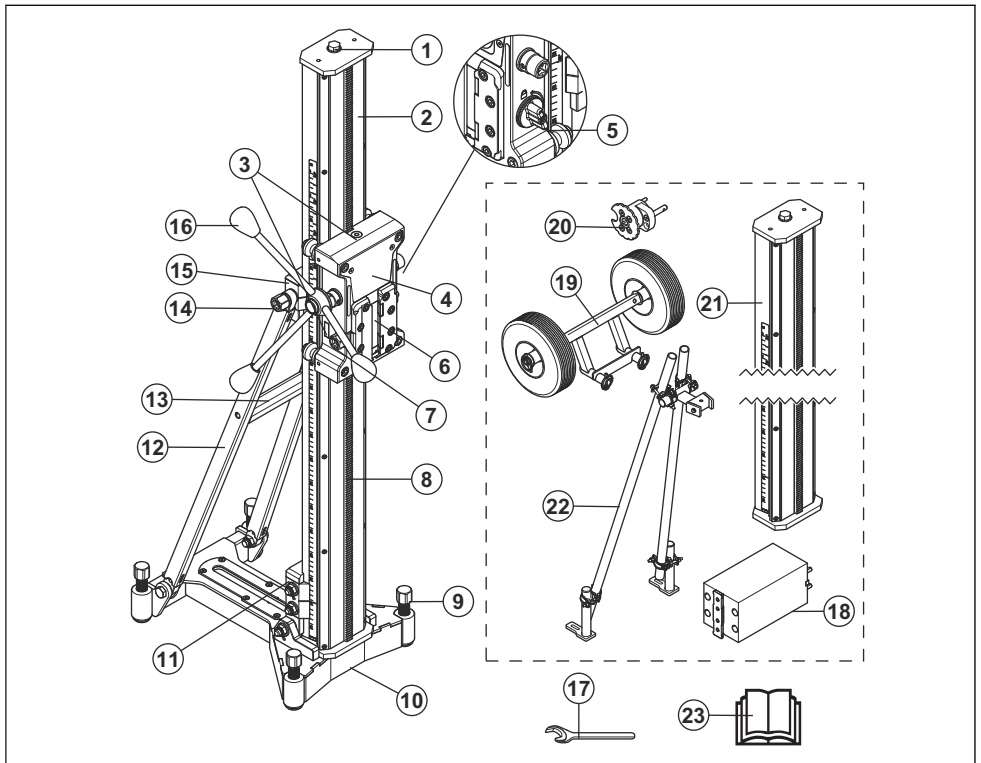
- 本产品可与最大直径为 900 mm 的钻头一起使用。
- 钻柱可倾斜 0-60°。
- 产品具有一块用于电钻马达的快速安装板。
- 可以使用 2 m 长的钻柱（附件）。

预期用途

本产品与 Husqvarna 电钻马达一起用于在天花板、墙壁和地板上钻孔。本产品适用于混凝土、砖块以及各种石材。切勿用于其他用途。

本产品旨在由有经验的操作人员用于工业作业。

产品概览



1. 顶起螺丝

2. 钻柱

3. 水平指示器
4. 电钻马达托架
5. 托架锁
6. 快速安装板的锁定夹
7. 锁定夹的锁定螺丝
8. 齿条
9. 水平调整螺钉
10. 底板
11. 底板和钻柱的锁定夹
12. 支持
13. 运输手柄
14. 用于钻柱倾斜的锁定螺丝
15. 支架和钻柱的锁定夹
16. 进给手柄
17. 扳手, 24 mm
18. 适配器, 快速间隔片 (附件)
19. 输送轮 (附件)
20. AD 支架 (附件)
21. 钻柱, 2 米 (附件)
22. 用于 2 m 钻柱的支架 (附件)
23. 说明书



请认真阅读本说明书, 确保在充分理解各项说明之后再使用本产品。



请使用获得批准的听力保护装备。

注意: 有关本产品上的其他符号/标识, 请参阅适用于某些市场的特殊认证要求。

产品责任

如产品责任法律中所引用的, 在以下情况下, 我们对我们的产品所导致的损坏不承担责任:

- 未正确修理产品。
- 使用并非来自制造商或者未获得制造商批准的零部件修理产品。
- 产品具有并非来自制造商或者未获得制造商批准的附件。
- 未在获得批准的服务中心修理产品, 或者并非由获得批准的机构修理产品。

本产品上的符号



警告: 本产品可能会带来危险, 会对操作员或其他人造成严重伤害或死亡。请多加小心, 并正确使用本产品。

安全性

安全定义

本手册使用了“警告”、“小心”和“注意”来指出特别重要的内容。



警告: 当不遵守手册中的说明可能会给操作员或周围人员带来伤害或死亡风险时, 会使用此标志。



小心: 当不遵守手册中的说明可能会对产品、其他材料或附近区域造成损坏时, 会使用此标志。

注意: 用于提供特定状况下所需的更多信息。

记住运用常识



警告: 在任何情况下, 未经制造商批准, 都不得修改本机的原有设计。请始终使用原厂零件。未经许可擅自修改和/或使用未经认可的零件, 可能导致严重伤害或死亡。

不可能对您在**使用钻机时**可能遇到的情况一一点到。务必多加小心, 并运用常识来应对。在任何超出您能力范围的

情况下, 请不要使用。如果您在阅读本手册说明之后对于操作流程依然不确定, 应在咨询专家之后再继续操作。

如果您对于本机的使用还有任何疑问, 请立即与您的经销商联系。我们将竭诚为您服务, 并提供建议与帮助, 确保您高效安全地使用机器。

请您的 Husqvarna 经销商定期检查钻机, 并进行必要的调整及修理。

《说明书》中的所有信息和数据在付印时皆适用。

一般安全须知



警告: 请在使用本产品前阅读下面的警告说明。

- 如果粗心大意或使用不当, 本产品可能会成为危险的工具。这可能会对操作员或其他人造成严重伤害或死亡。在使用本产品之前, 必须先阅读并理解本操作手册的内容。
- 保存所有警告和说明。
- 遵守所有适用的法律和法规。
- 操作员和操作员的雇主必须了解并防止产品操作过程中的风险。

- 除非操作人员已阅读并理解操作手册的内容，否则不得操作本产品。
- 除非您在使用前接受了培训，否则请勿操作本产品。确保所有操作人员都接受了培训。
- 切勿让儿童操作本产品。
- 只允许经批准的人员操作本产品。
- 操作员将对涉及他人或其财产的事故负责。
- 当您感到疲倦、生病或受到酒精、麻药或药物的影响时，请勿使用本产品。
- 请务必多加小心，并运用常识来判断。
- 请保持产品清洁。确保您可以清楚地阅读标记和标签。
- 如果本产品有缺陷，切勿使用。
- 请勿改装本产品。
- 如果本产品可能被他人改装过，请勿进行操作。

操作安全须知



警告： 请在使用本产品前阅读下面的警告说明。

- 使用个人防护装备。请参阅 *个人防护装备* 在第 31 页上。
- 确保工作区域内只有经授权的人员。
- 保持工作区域清洁明亮。
- 确保在操作期间处于安全稳定的位置。
- 请勿在浓雾、大雨、强风和严寒等恶劣天气条件下使用本产品。在恶劣天气条件下工作会使您感到疲劳，并可能导致危险情况，例如湿滑的路面。
- 请务必检查钻孔表面的后侧，钻头会从此处钻出。确保工作区域安全。隔离工作区。确保不会造成伤害或损坏。
- 确保在切割过程中不会有东西松动，以防造成操作员受到伤害。
- 除非在发生事故后可获得帮助，否则不要使用产品。
- 突然出现的人员和动物会妨碍本产品的安全运行。请务必小心操作本产品。
- 确保服装、长头发和首饰不会被绞入运动部件中。

一般作业钻架安全警告



警告： 请阅读所有安全警告和所有说明。如不遵循警告和说明，可能会导致电击、火灾和或严重伤害。

- 在进行任何调整以及更换附件前，请将电动工具的插头从电源和/或电池组上断开。电动工具意外启动是某些事故的原因。
- 安装工具之前，应正确安装作业钻架。正确安装对于防止坍塌风险很重要。
- 使用动力工具之前，首先将其牢固固定至作业钻架。动力工具在作业钻架上移动会导致失控。
- 请将作业钻架放在坚实、平坦的水平表面。当作业钻架可以移动或摇晃时，将无法稳定、安全地控制电动工具或工件。

- 勿使作业钻架过载或用作梯式脚手架。过载或站立在作业钻架上会导致钻架顶部过重，从而很可能倾翻。

个人防护装备



警告： 请在使用本产品前阅读下面的警告说明。

- 操作产品时务必使用正确的个人防护装备。个人防护装备不会消除伤害风险。如果出现事故，个人防护装备可降低伤害程度。请经销商协助您选择正确的防护装备。
- 操作产品时，务必使用经过批准认证的眼睛保护装备。
- 请勿穿着宽松、厚重和不适合的衣服。穿着能让您自由活动的衣服。
- 请使用经过批准认证的保护手套，确保牢固握持。
- 请使用获得批准的橡胶保护手套，防止湿混凝土对皮肤造成刺激。
- 请使用经过批准认证的保护头盔。
- 操作产品时，务必使用经过批准认证的听觉保护设备。长期接触噪音可能导致噪音引发的听力受损。
- 本产品会产生含有危险化学品的粉尘和烟雾。请使用经过批准认证的呼吸保护装备。
- 请穿上带有钢制鞋头与防滑鞋底的靴子。
- 确保急救包就在附近。
- 操作本产品时可能会产生火花。确保灭火器就在附近。

产品上的安全装置

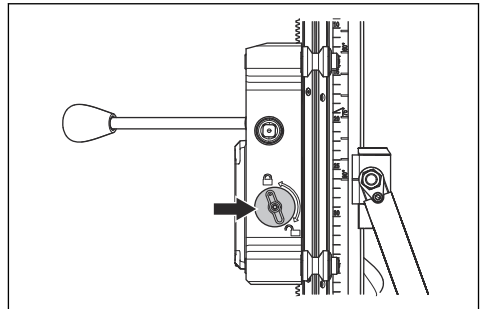


警告： 请在使用本产品前阅读下面的警告说明。

- 切勿在安全装置有故障的情况下使用产品。
- 定期检查安全装置。如果安全装置有故障，请联系您的 Husqvarna 保养厂。

检查托架锁

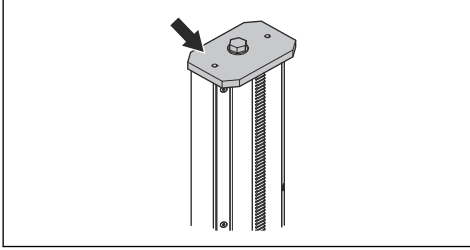
1. 转动旋钮以锁定电钻马达托架。



2. 用手感觉电钻马达托架是否已锁定到钻柱上。

检查钻柱的终点止动装置

1. 确保端部挡块已正确安装在钻柱顶部。



2. 确保电钻马达托架在接触到止动板时停止。

维护安全须知



警告： 请在使用本产品前阅读下面的警告说明。保存所有警告和说明供以后操作时参考。

- 在维护产品之前，请先停止电钻马达，断开电源连接并拆下电钻马达。
- 保持所有部件处于良好状态，并确保正确上紧所有固定装置。
- 切勿使用有缺陷的产品。按照本说明书中的说明进行安全检查、维护和保养。所有其他维护工作必须由经过批准认证的保养代理商完成。
- 进行维护以确保本产品正常运行。请参阅 *日常保养* 在第 36 页上。

安装

引言



警告： 请先仔细阅读和充分理解安全须知章节，再安装产品。

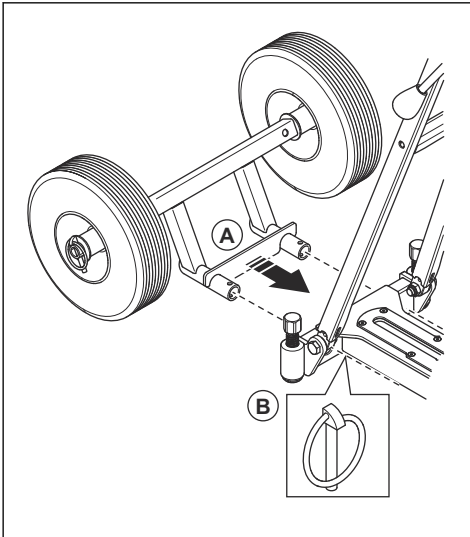
安装电钻马达



警告： 断开电钻马达与电源的连接。

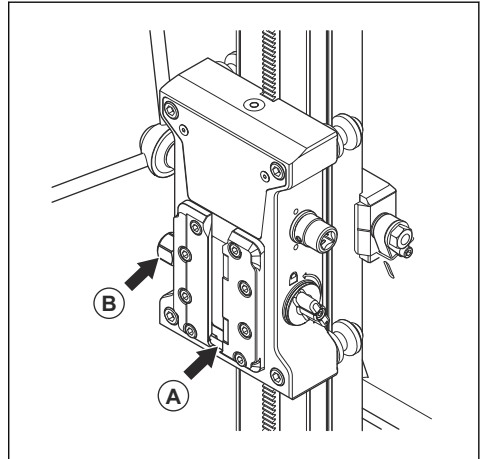
安装轮子套件 (附件)

1. 将支架 (A) 放入底板的孔中。



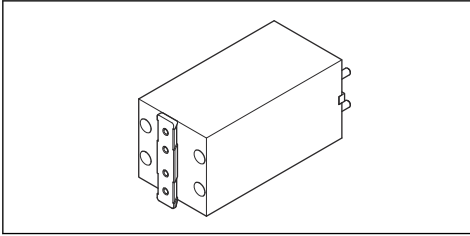
2. 用卡子 (B) 安装轮子套件。

1. 拆下电钻马达的钻头。
2. 锁定托架锁。
3. 将电钻马达安装在电钻马达托架上的锁定夹中。
4. 将电钻马达完全向下推至锁定夹 (A) 的底部。
5. 用锁定螺丝 (B) 紧固锁定夹。



安装垫块 (附件)

当钻头直径较大时, 必须使用垫块。有多种垫块可供使用。有关不同垫块的最大钻头直径, 请参阅相关表格。



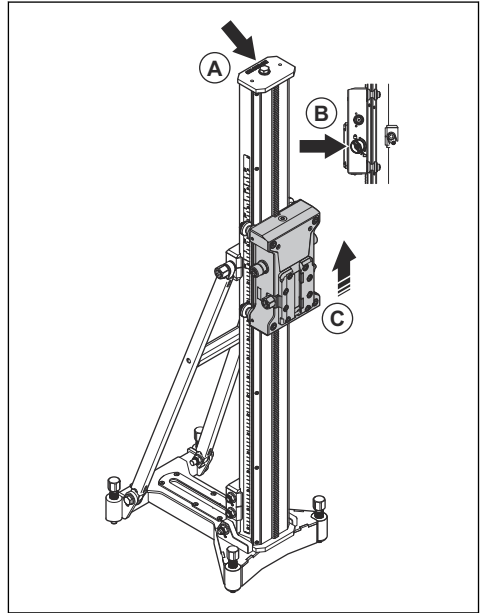
1. 将垫块安装到电钻马达上。
2. 将电钻马达与垫块一起安装到电钻马达托架上。

电钻马达	垫块, mm/in			
	0	50/2	2×50/2	200/7.9
DM400	350/14	不适用	不适用	不适用
DM406	500/20	600/24	700/28	900/36
DM430	350/14	450/18	不适用	不适用
DM650	400/16	500/20	600/24	800/32
DM280/ DM340	350/14	450/18	不适用	不适用

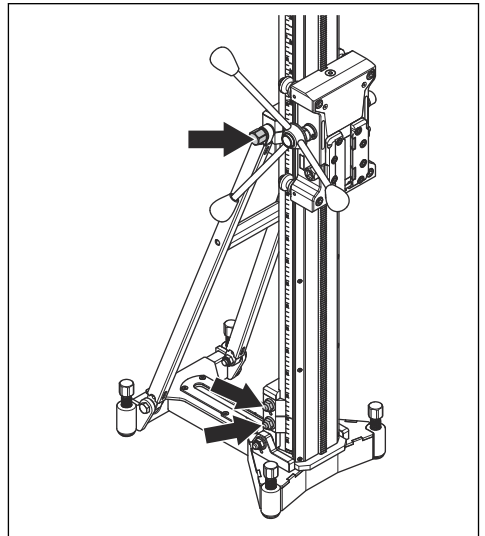
更换钻柱

执行此程序, 以在标准钻柱与 2 m 钻柱 (附件) 之间进行更换。

1. 旋松顶起螺丝, 拆下端部挡块 (A)。



2. 解锁电钻马达托架 (B)。
3. 拆下电钻马达托架 (C)。
4. 松开用于将钻柱固定到支架和底板的锁定夹的锁定螺丝。



5. 卸下钻柱。
6. 按照相反的顺序安装钻柱。

安装

电钻支架安装步骤

在电钻操作之前，有 2 种方法可用于安装电钻支架：

- 使用膨胀螺丝。
- 使用全螺纹杆、垫圈和锁紧螺母。



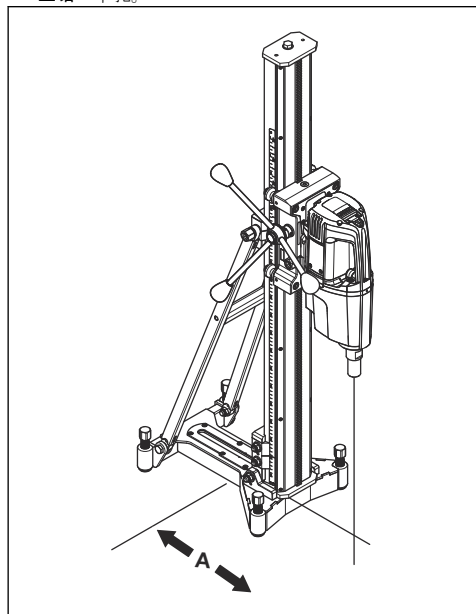
警告：请勿用真空板安装产品。操作过程中，产品可能会松动。

使用膨胀螺丝安装产品



警告：将产品安装到天花板或墙壁上会对表面造成很大的应力。要在天花板和墙壁上操作，请只使用能够应付相关应力的膨胀螺丝或锚定螺丝。

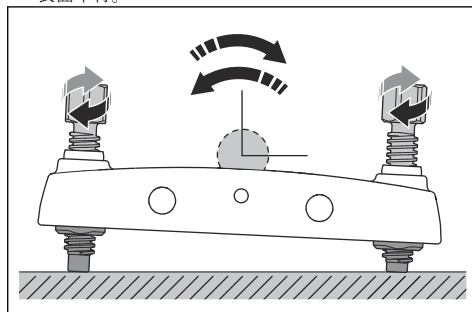
1. 在离待钻孔中心 400 mm/15.7 in 的距离 (A) 为膨胀螺丝钻一个孔。



注意：该距离适用于不带垫块的电钻马达 DM650。

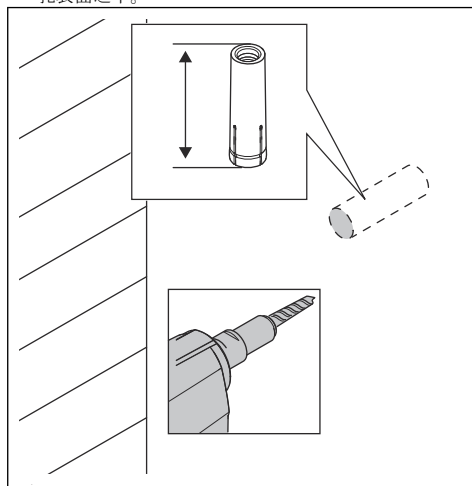
2. 使用膨胀螺丝安装底板。
3. 确保膨胀螺丝已正确上紧。

4. 如有必要，请调整底板。转动调整螺钉，直到底板与表面平行。

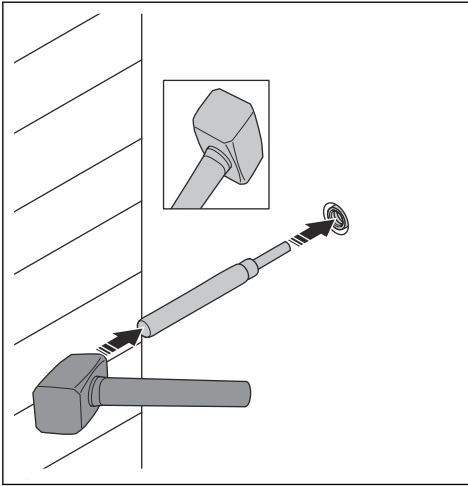


安装膨胀螺丝

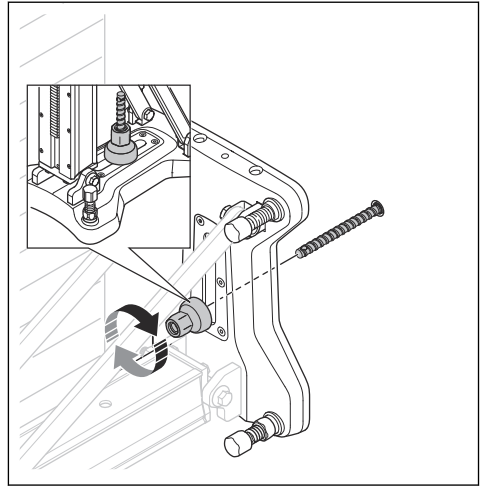
1. 为膨胀螺丝钻孔。确保深度足够。必须将堵塞装入钻孔表面之下。



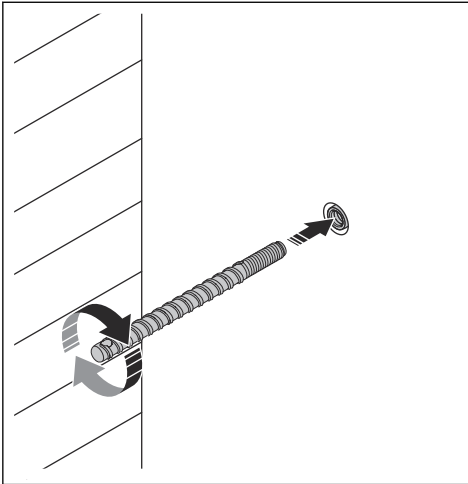
2. 使用芯棒和锤子安装膨胀螺丝。



4. 用螺母安装产品。



3. 安装锚定螺丝。



使用全螺纹杆安装产品

- 使用全螺纹杆将产品安装到墙壁或天花板上。
- 当无法使用膨胀螺丝时，请使用全螺纹杆。
- 使用垫圈和螺母上紧全螺纹杆。

操作

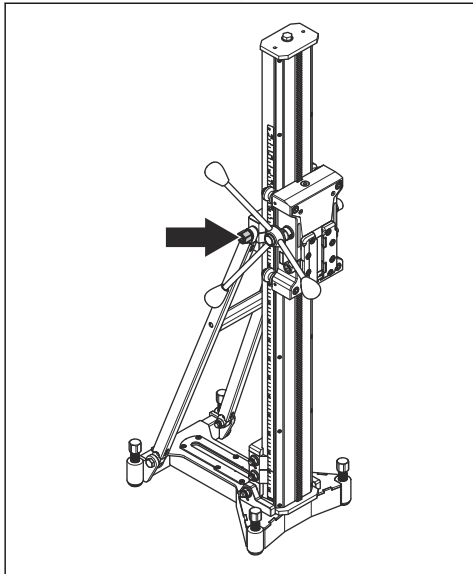
操作本产品前需要采取的措施

- 请认真阅读本说明书，确保您充分理解各项说明。
- 请仔细阅读电钻马达的说明书，确保理解各项说明。
- 执行日常保养。请参阅 *日常保养* 在第 36 页上。

调整钻柱的角度

钻柱可倾斜 0-60°。

1. 松开锁定钻柱的锁定螺丝，并设置适当的电钻角度。



- a) 使用角度指示器进行近似调整。如果需要更高的精度，请使用其他方法进行测量。
2. 上紧钻柱的锁定螺丝。

维护

引言



警告：请仔细阅读和充分理解安全须知章节的内容，再对产品执行维护作业。



警告：为防止伤害，请在进行维护之前先断开电源线。

日常保养

- 确保螺母和螺丝都已上紧。
- 清洁外部表面。
- 确保进给手柄移动时没有阻力。
- 确保齿轮移动自如，并且不会产生噪音。
- 检查钻柱是否有磨损和损坏。
- 确保电钻马达托架移动自如，并且钻柱上没有间隙。

清洁和润滑本产品



小心：如果不清洁电钻支架，它可能会损坏。

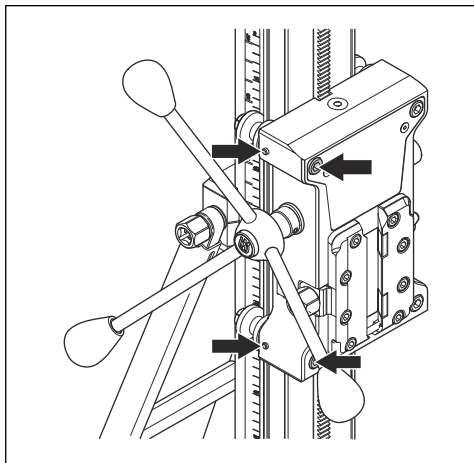
1. 卸下电钻马达。
2. 用高压清洗机清洁产品，然后用干布擦去残留的水。

3. 润滑产品的移动部件。将润滑脂涂抹到接触面上，以防止腐蚀。

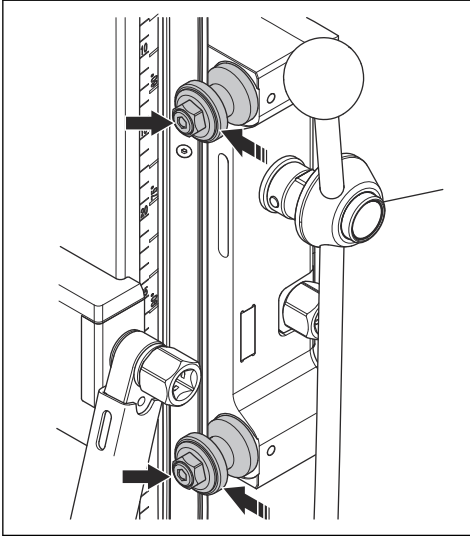
调整电钻马达托架

如果钻柱与电钻马达托架之间有距离，则必须调整电钻马达托架。

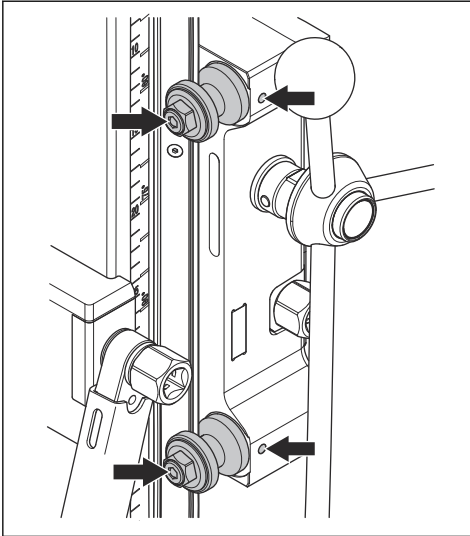
1. 松开 2 个引导轮的 2 颗六方螺丝和 2 颗止动螺丝。



2. 转动滚轮轴，直到引导轮紧靠钻柱。

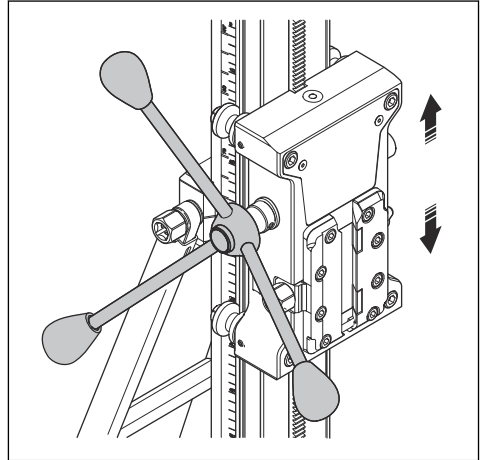


3. 保持引导轮的位置并拧紧锁定螺丝。

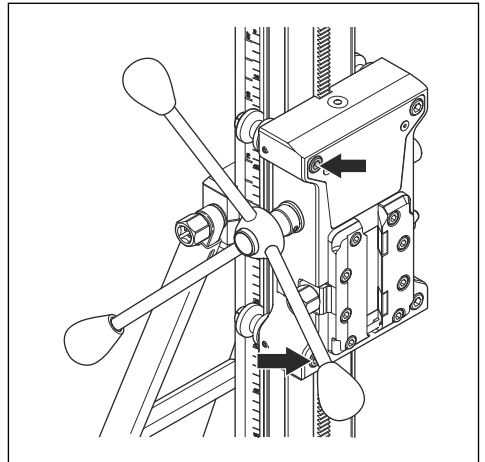


注意：上紧滚轮轴后，必须能够用进给手柄转动，但不能用手转动。

4. 使用进给手柄上下移动电钻马达托架。确保电钻马达托架在钻柱上平稳移动。滚轮轴必须旋转且不移动。如有必要，请再次调整滚轮轴。



5. 拧紧 2 颗六角螺丝。



运输及存放

- 在运输过程中安全地固定本产品，以防止损坏和发生事故。
- 使用选装的运输轮运输安装有电钻马达的产品。
- 在不使用运输轮的情况下运输时，需要从产品上拆下电钻马达，因为总重量超过 25 kg。
- 将产品放在上锁的区域，以防止儿童或他人擅自触碰。
- 将本产品存放在干燥、防冻的区域。

技术参数

技术资料

尺寸	
高度, mm/in	1300/51.2
宽度, mm/in	300/11.8
深度, mm/in	448/17.6
重量, kg/lbs	24/53
行程, mm/in	950/37.4
最大负载 (手柄上), kg/lbs	150/330
钻柱角度	0-60°
带垫块的最大钻头直径, mm/in	900/35.4
不带垫块的最大钻头直径, mm/in	500/19.7 (DM406)

维修

获得批准的服务中心

要查找离您最近的、获得批准的 Husqvarna Construction Products 服务中心, 请访问网站。

欧盟一致性声明

欧盟一致性声明

我们 **Husqvarna AB**, SE-561 82 Huskvarna, 瑞典, 电话 : +46-36-146500) 谨此声明, 本产品 :

描述	电钻支架
品牌	Husqvarna
类型/型号	DS900
标识	序列号自 2019 年起

完全符合以下欧盟指令和法规的要求, 我们对此负有唯一的责任 :

指令/法规	描述
2006/42/EC	"关于机械"

并应用以下协调标准和 / 或技术规格 ;

EN ISO 12100:2010

EN 12348:2000+A1:2009

EN 62841-3-6:2014+A11:2017

帕蒂勒市, 2019-10-03



Edvard Gulis

全球研发总监

混凝土锯和钻孔部门

Husqvarna AB, Construction 事业部



www.husqvarnacp.com

取扱説明書原本
원본 설명서
原始说明

1142108-94



2019-10-21